

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62



NAOHARU TODA
OGAKI CHAMBER OF COMMERCE
KURUWAMACHI OGAKI GIFUKEN JAPAN



NO.9

昭和32年1月15日 (January, 15, 1957)

第62区ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー
第62区ガバナー 戸田直温

○ 謹んで新春の御慶びを 申し上げます。

(A Happy New Year)

茲に多幸なる新年を迎へ皆様と共に祝福するものであります。我々の年も半歳を終えました。皆様はロータリー活動の為に大に御努力頂いた事は実に感謝に堪えません。各クラブに於ては社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕の各部門に於て外部に対しそれぞれロータリーの理想達成の為に種々積極的に活躍をして頂きました。而してラング会長の指導三目標も着々其効果が顕れつゝあるのも実に感謝に堪えない次第であります。会員数も本年度発足当時の1,668名に比し12月末日に於ては1,748名となり80名の増加であります。之れだけ新会員の増加は即ちロータリーに対する共鳴者が殖えそれ以上にロータリーの力が増進した次第で大に悦びとする所であります。只新クラブは各地に勃興の機運はあり関係クラブに於ても其生誕に努めては居られますが年末近に結成を見るに至らなかつたのは遺憾に堪えません。新春を迎うると共に関係クラブに於ては一層御努力新クラブが結成せられ

て当地区にも一層の威容と光彩を添うる様御尽瘁を願います。

○ 本年の目標

(The Targets for This Year-1957)

本年1957の目標としてはラング会長の1.ロータリーは簡潔に2.吾々はずっとロータリーを3.お互にもつと知り合うの三目標は勿論其主要なものである事は申すまでもありません。已れを空しうして恭謙奉仕の道に勤しみ、博愛以て広く和を求めんはロータリーの精神であります。徒らに型式に捉はれず、華を衍はず質実に内容を充実すべきであります。斯くして先づ各会員は謙虚にロータリーの精神に遵い以て内容を整え、クラブを確乎何等揺ぎなきものとせられたく、然る自覚の下に外部に対しての奉仕に進まるゝ様望むものであります。

社会奉仕、社会の凡ゆる方面に於て之れを待つて居るものがあります。それぞれ其地域に於て最も重要であり必要である方面に各クラブでは奉仕をせられて居るのを公式訪問の際親しく拝見して最も意を強くして居るのがあります。其中でも青少年問題は非常に緊要のものであ

ります。戦後の青少年は多く抱えるべき所、或は希望を失い只其日其日の現実生きて居るものも尠くない様に認めらる。次の世代を担う青年が斯くありては実に寒心に堪えない。又農村の青年子女は徒らに都市の浮華を逐うて動揺常なきが如くである。近來各市は附近の農村を其地域に合併し従つて各クラブの地域も農村に拡がりつゝある。故に各クラブに於ては青少年問題と農村方面に社会奉仕の活動を大に力強くせられ度く此方関係の委員会を積極的に活動して頂き度く、之れには委員会として亦各会員が個人として進んで頂きたいのであります。

職業奉仕部門に於ては四つのテストを強力に押し進めて頂きたい。ロータリアンのみならず凡ての人も服膺遵守すべき信条であります。お題目丈では何の權威もありません。ロータリアンはお互に此信条を常に己れを省みて実践窮行、又他に対しても此理想精神が普遍的に行はれる様に努めなければなりません。然らば窮極に於て生産も向上し業務上に於ての繁榮も来たり平和も将来に期待せられるであります。

お互にもつと知り合う。会員相互間之れは己れがクラブ内のみではありません。国内のクラブは勿論国外のクラブの会員とも知り合うことであります。今ロータリーの会員数は約438,000であります。此全部の会員が全部知り合い友情を深め得たならば世界の平和に相当な力を保ち得ると思ひます。是非皆様は之れに努められたい。私の手許へは他国の未知のロータリアンから時々通信が参ります。返信をすれば又必ず悦んで返事が参り茲に堅き友情が結ばれ実に親しく愉快に感ぜられます。52—52706—ABの補録を時々参照して頂きたい。今度参りました此補録に依りますとブラジル(Brazil)のサンタマリアナ(Santa Mariana)クラブでは日本語の通信を歓迎して居ります。何れかのクラブに於て是非此サンタマリアナクラブへ通信せらるゝ様希望します。

○ 雑誌週間 (Rotary's Magazin Week)

1月20—29日はロータリー雑誌週間であります。雑誌The Rotarianは本年1月には生れて46年になります。ロータリーが生れて6年后に其初号を発刊し歳と共に改善されて今は立派な雑誌The Rotarianとなりロータリー部

内のみならず文教方面に於ても相当重要視せられて居ります。日本に於ては邦文雑誌ロータリーの友が毎月発行せられ吾々にロータリーの知識を啓発して呉れて居ります。吾々はThe Rotarianを英語の読める方は是非読んで頂きたいのですが、先づロータリーの友を是非精読して頂きたい。ロータリーの友は一般にロータリーの情報を伝うるのみならず、ロータリーに対する吾々の疑問も解いて呉れて居ります。クラブフォーラムに於てロータリーの友を議題に供して研究討議するのも一良法であります。又ロータリーの友は吾々の雑誌であります。各クラブの雑誌委員は是非地方記事なり感想を投稿して頂きたい。若しロータリーの友に対して改善すべき点或は希望の点があれば進んで編集委員の方へ御申出で願ひたい私も編集に携はつて居るのであります。之等の真に付いて此雑誌週間に於て是非御考へを願ひたい。又ロータリーの友が外部に於て例へば学校とか其他の方面に於て利用活用せらるゝ様御考慮を願ひます。以て今月20—26日の雑誌週間を意義あらしめる様切望致します。

○ ロータリー記念日

(The Anniversary Day of Rotary)

2月23日は1905年にロータリークラブがポールP.ハリスに依り米国シカゴで孤々の声を挙げた記念すべき日で本年は52年回の誕生日です。各クラブに於て此日(土曜日)が例会日に当つて居る所では是非ロータリーを記念すべき行事又は奉仕を行つて頂きたい。例会日に当つて居らぬクラブに於ても此前後の日の例会日に於て何か意義ある事を行つて頂く事をガバナーとして特に切望するのであります。

○ バンガリーへの同情

(Sympathy for Hungary)

ハンガリーに於ける共産主義の圧迫に対する自由の叫び、之れに伴つて起りし擾乱。之れに依り逃避を余儀なくせられし悲惨なる避難民。之等に対する同情は世界各地に然として起つたのであります。ロータリーは勿論政治外交上の問題には関与する事は許されて居りません併しハンガリーの擾乱に依つて悲惨な状態に陥つた難民

に対してのロータリー個人として亦ロータリークラブとして救済の手を指し伸べるのは国際関係の奉仕としては勿論之れに依り善意と友情を深め遂には世界の平和に寄与する一の手段ともなるものであります。各クラブに於てはハンガリー救済に当る団体に対して金品の寄贈を奨められて了なるものと存じます。各クラブ独自の立場に於て宜しく御活動を願います。

此問題に付き第 260 区 (米国ペンシルヴェニア州) ガバナー パウル ジー エルダー (Paul G. Elder) 氏は凡てのガバナーに書を寄せて 其地区内のキャスル シャノンクラブ (Castle Shannon) の提唱に係る一人 5 弗宛の懸念に参加方を希望して参りました。之れを以てオーストリアに避難せるハンガリーの難民を救済する為め第 99 区 (オーストリア) ガバナー マクス デイートリッヒ (Max Dietrich) に此資金の使用方を一任する事に決定したと申して参りました。R.I 本部幹事ジョージ ミーンズ氏も其幹事月報に於て 此問題に関し 一文を草して居ります。あるクラブに於ては「ハンガリーに対して飢えよ」 (Go Hungry for Hungary) とのスローガンを掲げてクラブ例会に於て会員は其食事を節し此食費を 救済基金に充て、又あるクラブに於ては計画せるクリスマスパーティを止めて之れに要すべき費用全部をハンガリー救済基金に寄贈した等の実例を記して救済の実を挙げ以て 国際奉仕の一端とすべき様奨揚して居ります。併し政治外交上等国としての政策等に関する問題には 一切觸れない様に警しめて居ります。各クラブに於ても此意義を以つてハンガリー救済問題に当られる様希望します。

○ インター シチー フォーラム (Intercity Forum)

静岡県下各クラブのインター シチー フォーラムは 1 月 20 日 (日曜日) 沼津クラブがホストクラブとして 沼津市静浦海岸静浦ホテルで午後 1 時から開かれる事となり 伊藤前ガバナーが其日のフォーラムのリーダーに 当られる事となり国際ロータリー会長からも 其任命指示がありました。沼津クラブより関係クラブへは已に御案内があつた筈です。各クラブでは多数振つて御出席、御討議御研究を願います。尚松本、飯田両クラブは愛知県下各ク

ラブのインター シチー フォーラムに御出席がありませんでしたから甚だ遠路御苦労ですが此沼津のインター シチー フォーラムに御出席御研究を願います。 終りにインター シチー フォーラムに種々御企劃御準備頂いた沼津クラブに対して厚く謝意を表します。

三重県下各クラブのインター シチー フォーラムは 2 月 23 日松阪市で松阪クラブがホストクラブとして 開催される事に決定しました。何れ松阪クラブより関係クラブに其プログラムを御送り致す事になつて居ります。関係クラブに於ては只今より出席の御用意あつて此フォーラムが成功裡に終る様祈る次第であります。

○ 公式訪問の感想 (Impression on Official Visits)

熱海クラブを 12 月 7 日に亘り公式に訪問致しました。熱海クラブはまだ誕生后日も浅いのですが 観光地の温泉場である事とて各クラブよりの例会へのヴィジターも多く、又外客も同地には多数訪れる事とて種々刺戟も多く従つてクラブ活動も中々活潑の様に見受けられます。ロータリーに関する研究も熱心でアッセンブリー フォーラム殊にファイアー サイド ミーティングは数回も行つて居られ大に多とする所であります。同地方は外国の観光客も多い事とて其ロードサインも諸所に建てられ外国のヴィジターのある際には其国の国旗を卓上に掲げて 歓迎の意を表されて居ります。誠に国際奉仕の親善の良き顕れであります。観光地として箱根伊豆地帯の英文の ロードマップ (Roadmap) 発行の計画も考へて居られます。同地は環境余り宜しくないのを憂い四つのテストを 小中学校長に面接して生徒の道義教育に資する様依頼し 又内田前会長は教育組合長に就任し 極めて困難なる一千万円拠金を完成する等クラブとしても会員個人としても 青少年関係に種々奉仕の実を挙げて居られます。尚今后一層此方面に御協力を願います。

横浜東クラブを 12 月 14 日に公式訪問致しました。此クラブも横浜クラブの第二クラブとして結成せられ未だ日も浅いのであります。併し前会長の箕浦氏及現会長の熊沢氏は新クラブとしてロータリー精神の涵養に大に 努めて居られるので 着々 其効果が現れつゝある様で ありま

す。社会奉仕は殊に青少年関係に於て、大学生中苦学して学業に勤しんで居り他の模範となるべき学生を援助する為めに今詮衡中の事であります。国際奉仕関係では此のクラブは1955年2月23日即ち国際ロータリー 50周年記念日に承認せられたので同日に承認された他国に於ける12クラブと特に緊密な関係を結んで親善に尽したいとこれ等クラブと通信を始められました。誠に意義ある企てと存じます。又此クラブには25歳の最も若い会員があります。横浜のある有名なる老店舗の御主人で毎日陣頭に立つて店務を見、又ロータリーの理想の貫徹にも努めて居られます。大に嘱目立派なるロータリーアンタられん事を期して居ります。

甲府クラブを12月16日に公式訪問致しました。此クラブは設立後 6年余を経過し、現会長大沢氏も非常にロータリーに対して熱心であつてロータリーの理想も漸次達成されつつあります。殊に青少年関係に於て其不良化防止の為に県及び市の青少年協議会と緊密なる連絡を取つて其実效を承げる様努力し又山梨県肢体不自由児協会の仕事にも強力に援助して居られます。中小学校々長会にはロータリーの特に講話をして各生徒にロータリーの理想を徹底させる様依頼し、又々各学校から優良児童を推薦の上クラブに於て表彰する様企劃されて居ります。時宜に適した計画と存じます。青少年問題は現下の我国として最も重要なものであります。切に此方面に対する活動を一層強く推進される様切望して已みません。

○ 次期会長理事及び幹事の選挙

(The Election of President 1957—58)

次期 1957—1958の会長理事及び幹事等の役員は 3月31日前のクラブ総会で選挙決定せらるゝ事になつて居り其候補者は先づ以て此総会より1ヶ月前の例会で決定せられなければなりません。然るに本年の第62区協議会(District Assembly)は4月2,3の両日名古屋で開催する事に決定、已に国際ロータリー本部にも其旨報告致してあります。御承知の如く地区協議会には次期の会長及び幹事は出席する義務があり不得已欠席の場合には国際ロータリー本部に其理由を届け出でる事に定められて居ります。故に本年は次期の会長及び幹事は2月中には

各クラブで選挙を終り3月上旬中には其氏名をガバナーへ御報告を願います。次期会長幹事に決定された方は4月2,3両日の地区協議会に出席の準備をせられ、ホストクラブ(名古屋)へも所定の期日迄に出席の通知をせられる様只今よりお願い致します。尙念の為め申し上げますが会長は一年を以て必ず交代する事になつて居り、国際ロータリー本部よりも強き指令もありますから現会長は必ず交代新しき方を選ばれる様特にお願い申し上げます。

○ 承認状伝達式

(Charter Presentation)

12月9日に伊東クラブの国際ロータリーへ加入の承認状伝達式が行はれました。伊藤前ガバナーは勿論宮脇バスターガバナーも態々参列下さつて参会者600名を超え実に盛大に行はれ式後は一湖に川名ホテルに実に伊豆国立公園地内の風光明媚なる地へ一同を案内され、伊東クラブの今後の発展を祝福すると共に伊豆の風光を感賞して一同歓を参して散会しました。伊東クラブの会長外会員及御家族の方に大に感謝すると共にロータリーの理想貫徹の為に益御協力あらん事を切望致します。

承認状伝達式も私はガバナー就任以来高山、飯田、松本、尾西、多治見、伊東のクラブの承認状伝達式に参列、承認状を僣れ夫れ傳達するの光栄を得ました。此クラブは凡て伊藤前ガバナー時代に承認され国際ロータリーの一員となつたのでありまして伊藤前ガバナーの一方ならざる御努力に依り結成生誕したものでありまして私が承認状を伝達するのは甚だ其当を得ない次第でありまして此点深く伊藤前ガバナーに御詫びするものであります。私の就任後未だ新クラブは生誕結成致しません。諸所に其萌しはあり関係クラブに於ては早く実を結ぶ様御努力下さつて居ります。私も出来るだけの御援助を申し上げます。陽春花の候までに数々の新クラブの生れるのを待望して居ります。一層の御尽力を願います。

○ フィリピン マロロス クラブの 会員よりの照会

フィリピン バルカン州 マロロス

(Malolos, Province of Bulacan, The Philippines) クラ

ブ会員エンリコ プンザラン (Mr. Enrico Punzalau) 氏より私へ照会がありました。全氏は養魚、家畜の飼料等に関係して居られますが特に養魚の実地に関して又之れが資料文献に就きロータリー会員中経験知識を有する方とお互に通信を交換し研究を深めたいと申して 来られました。此方面に興味を有して居られる会員があれば私まで御申出でを願います。御紹介又はお取次ぎを致します。

○ 地区資金委員の変更

名古屋クラブの盛田秀平君は昨年10月横浜に於ける第62区大会で第62区のカバナー ノミニーに選出され 4月にはレーキ プラシッドで開かれる国際ロータリー協議会に出席の爲め渡米、7月からはガバナーとしての任に就かれ地区資金委員をお願いする事が出来ないのに盛田君には地区資金委員を辞めて頂き 本年1月より名古屋クラブ滝兵右衛門君に第62地区資金委員をお願いする事に致しました。盛田秀平君には過去3年半当地区資金委員として甚だ面倒な仕事をお願い致して其間明快に又懇切に当地区の爲めに資金関係事務を処理して頂いた事を茲に深く御礼を申し上げるものであります。滝兵右衛門君に対しては甚だ御苦勞御煩雑な事と存じますが宜しく当地区の爲め御尽力下さいませお願い申し上げます。

国際ロータリー第62地区資金委員 滝兵右衛門

事務所 名古屋市中区御幸本町通4ノ9

滝 兵 株 式 会 社 内

電話☎7261

送金振込先 東海銀行茶屋町支店

国際ロータリー第62区資金委員

滝 兵 右 衛 門 口 座

各クラブでは今月会員一人当り 300円宛 (1月1日現在会員) 地区資金を納める事になつて居りますから 上記滝兵右衛門氏口座へお忘れなく 1月31日迄に 御払込をお願いします。

○ ロータリー財團奨学資金寄附 (Rotary Foundation Fnd)

クラブ名	據 金 額	新 会 員 (\$ 10.)	旧 会 員 (\$ 1.)
	¥	名	名
尾 西	10.800	3	—
松 阪	7.200	2	—
名 古 屋 西	1.440	—	4
高 岡	16.200	1	35
合 計	35.640	6	39

第62區 1956年 12月分 出席率表

今月 順位	クラブ名	例会 数	今月末 会員数	対期初 増 減	出席率 出の 算上 会員数	出席率
1	横 須 賀	4	42	+ 6	42	100.00
2	伊 勢	4	32	+ 2	32	100.00
3	松 本	5	29	— 3	29	100.00
4	熱 海	5	26	+ 2	26	100.00
5	一 宮	5	40	+ 5	40	99.00
6	藤 沢	4	25	+ 1	25	99.00
7	名古屋西	4	52	+ 5	52	97.75
8	豊 橋	4	49	+ 2	48	97.39
9	高 岡	4	35	+ 1	35	97.10
10	吉 原	4	31	— 2	31	96.67
11	伊 東	4	28	+ 1	28	96.40
12	沼 津	4	46	+ 1	46	96.15
13	清 水	4	39	+ 1	39	96.15
14	四 日 市	4	51	— 1	51	95.20
15	岡 崎	4	34	— 1	34	94.85
16	刈 谷	5	30	+ 3	30	94.64
17	川 崎	4	54	+ 2	54	94.44
18	桑 名	5	36	=	36	94.44
19	浜 松	4	49	+ 9	49	94.39
20	金 沢	4	72	=	72	94.10
21	尾 西	5	29	+ 9	29	93.79
22	岐 阜	4	49	=	48	93.78

23	津 島	4	28	+ 2	28	93.75
24	多 治 見	4	31	+ 6	31	92.80
25	富 山	4	50	+ 3	50	92.50
26	大 垣	4	36	=	36	92.42

平 均 出 席 率

91.47

27	上 野	4	34	=	34	91.18
28	半 田	4	31	+ 1	31	91.13
29	名 古 屋	4	116	+ 4	114	89.25
30	静 岡	5	51	+ 3	51	88.81
31	横 浜 東	4	32	=	32	87.50
32	小 田 原	5	32	+ 1	32	87.44
33	横 浜	4	99	+ 4	96	87.27
34	蒲 郡	5	26	+ 1	26	86.15
35	松 阪	4	40	+ 1	40	85.89
36	甲 府	5	41	+ 2	41	84.88
37	礪 波	5	25	— 2	25	84.80
38	飯 田	4	33	+ 8	33	83.94
39	津	4	37	+ 2	37	83.67
40	小 松	4	33	— 2	33	81.06
41	美 濃	5	21	=	21	80.95
42	高 山	5	28	— 1	28	80.71
43	七 尾	4	23	+ 4	23	79.35
44	魚 津	4	23	=	23	73.86
合 計		—	1.748	+80	1.741	91.47